	対人	関係を学ぶ	段階		ź	村人関係が形	成される段	階				
1		2	3	4	5	6	7	8	9			
心理分	分析	心理分析	心理分析	話し合い	バスタ・	ーズルーム	{活動	全体のふ				
ゲーム	4I	ゲームⅡ	ゲームⅢ	前し日い	患	岞	个目的	(百到	りかえり			
第1	時	1005	いえば?」	(差異につい	いて)							
目	標	・考え方	には個人差	(差異) があ	うることを実	尾感し、肯定	的にとらえ	ようとす	-3			
進	備	ワーク	シート (〇)	⊃といえば'	?)、導入ク	ームのプリ	ント(「あ」	の字の・	つくもの)、筆			
	L	記用具、	バスターズ	日誌(ふりカ	ゝえり用紙)							
課程		学	習活	動		指導・援助	上の留意点		準備			
					•「≵	3なやみバス	スターズ」	活動				
						6年生とし						
						の「おなや						
導				舌動について		とで、人とか						
入		リエンテーション なポイントを学習する活動で、 プリント 入ゲーム まず、これから3時間はゲーム 「あ」の字の										
15		入ゲーム										
分				ごウォーミン		とおして「聞			つくもの			
		ップをする)			について学 兑明する	2					
						元明 9 る ヘゲームで児	sph					
						げる	- \ 47					
	• 「(つつといえ	ば?」の心理	理分析ゲーム								
	С	に「あか」	を入れ、赤	卡で連想され	いる ・思い	いついた順番	に書くよう	うにさ				
Ē	も	のを何でも	5ワークシー	ートに順番に	二書 せる	5	ľ					
展 開	き	入れる(5	~6分間)		• 全 ⁴	『書けなくて	3	フークシート (〇〇といえ				
20	• 1	番目に書い	いたものを芽	巻表し、 自分	うの・書い	・書いたものや順番がそれぞれ人 ば?)						
<u>2</u> 0 分	書	いたものと	比較する		にる	によって違っていることを確認						
),			, .	のも同様に1	-	させ、個々の考えが違っていて						
				いたものと出	比較 当然	然であること	を実感させ	る				
	L	、違いを実	ミ感する			r r 1	N-4 - 2					
終	Þ	ப் ∔ா + ு ≻	10 - 2 - 2 - 10 - 2	+7		人一人考えが		2011				
末			っりかえりを フェブロ主な			自由に感想を 、/ ねぁ、 <i>この</i>		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	バスターズ日			
10		:貝のハスク トを書く	* 一 / 日 誌 さ	と見回し、コ		×んなからの ○○さんの			志			
分		「と旨く				は、〇〇さんの努力したことと いう視点を与え、一言書かせる						
鄆	<u> </u>	 老支方(には個人差	(差異) がお					たか			
ні	IIIII				/ シー ニ ピフ			ふうこし				

	対人	関係を学ぶ	段階		茨	け人関係が形成	式される阝	段階			
1		2	3	4	5	6	7	8	3	9	
心理	分析	心理分析	析 心理分析 話し合い バスターズルーム 相談活動						× 1	全体のふ	
ゲー	4 I	ゲームⅡ	ゲームⅢ		製	作	104	八1日35		りかえり	
第2	2時	「これ、	なあんだ?	」(伝えるこ	とについて	`)					
目	標	・伝え方	によって理解	躍の度合いか	『変わること	を実感し、	日常生活に	生かそ	うとす	3	
準	備	伝達カ	ード(2種	類、2人一;	組の組数分)、白紙(聞	きとって	書くたる	カの紙)、	、筆記用	
		具、バス	ターズ日誌	(ふりかえり)用紙)						
課程		学	習活	動		指導・援助」	上の留意点		準	備	
導 入 10 分	き ・導	、前回の学 入ゲーム	上げるバスク ◇習を想起す ンゃんけん」 ~る	3	 ・児童 前回 ・導ク 	重の書いた感 回の学習内容・ しゲームで児 げる	をふりかえ	える	,)バスタ 誌	
展開25分	隣 (図 (時 合 1 ら	同士で2 A)と話し B)は伝道 形を(A) A)は聞き 間が来たら を確かめる 回目、2回	回目のパター を代し、伝達	なり、聞き 決める。 ニ書かれてま ぐらいで伝 に書く (A)の出 り ーンが終わっ	-ム 指示 手 「 《 伝 うる え、 上 2回 った	伝える。開 てはいけない 目 向かい合わ うに説明す 子を見なが	ーン≫ になり、伝達 形を書けるよ き手は一切留 い。 せになり、同 う ら「あ、もう きく。」など打	達こ言 可三の少し しょ 様 し	• • –	ード① ード②	
終 末 10 分	• 班		ゝりかえりを ヌーズ日誌を		件に コメ ・「み は、	 ・伝えやすい条件と伝えにくい条 件について考えさせる ・「みんなからのコーナー」に は、〇〇さんの努力したことと いう視点を与え、一言書かせる 					
評	価	・伝え方	によって理解	躍の度合いか	『変わること	を実感し、	日常生活に	生かそ	うとしぇ	たか	

	対人	関係を学ぶ	段階			対人	関係が形	成される	段階				
1		2	3	4	5		6	7		8	9		
		 心理分析 小理分析 がエムⅢ ゲームⅢ ゲームⅢ ゲームⅢ メームⅢ メームⅢ メームⅢ メームⅢ メームⅢ メームⅢ メームⅢ メームⅢ メームⅢ メームⅡ メームⅡ				ルーム	相談活動			全体のふ			
7	41	η-Δ <u>Π</u>	7-51	•••••••••••••••••••••••	•••••••••••	製作					りかえり		
第3	3時	「ちゃん	と聞いてよ	ね」									
Ħ	標	 話を聞 	くときの態度	度が話し手の	う意欲に	大きくフ	かかわる	ことに気	〔付き、	聞くと	きの技法を		
244			けようとする										
準	備		具、バスター		っりかえ				F		<i>``</i> ##:		
課程	±±/	学 (師の詰7)		·	· 目目	指導	暃•援助_	上の留意	泉		準備		
導 入 10 分	き ・導	、前回の学 入ゲーム	ニげるバスタ 2習をふりか いけん」でウ	* 7 * 7	前回の	学習内容	ጷ想を聞 < ∶をふりか 見童の緊引	える	前回	回のバスタ 、日誌			
展開25分	 ・「ちゃんと聞いてよね」の心理分析ゲーム ・隣同士で2人一組になり、じゃんけんをして勝った人(A)は負けた人(B)に1分間話をする ≪負けた人(B)の聞き方≫ 1回目うなずかない、相手と目を合わせない、表情を変えない 2回目しっかり向き合い、あいづちを打ったり、「それで、それで。」と話の続きを促したり、相手の話に反応して聞く ・2回目はAはBに話の続きを話す 					ス師にく話来何に話がにをの責(のるも話し、対感指任)内ま知す終話し	じ示は 容でらよわがてくせい 朝道いになわ最順人指くっ近	話場でと、きやで示てて見で乱るあを、て出もすもした話が、う説、か来わるかまおを	こて月 ら事か まっちれ聞し 学なる わたしし 校どよ な児ろ	牧 手 i3 こ う 、 査			
終 末 10 分	 末 ・各目本時のふりかえりをする ・班員のバスターズ日誌を見回し、コメ ントを書く 						由に書か なからの ○さんの	とばで見 せる のコーナ)努力し† 書かせる	」 // ことと		、ターズ日		
評	価		くときの態度 けようとし†		う意欲に	大きくフ	かかわる	ことに気	〔付き、	聞くと	きの技法を		

	対人	関係を学ぶ	段階		r Y	対人関係が形成される段階						
1		2	3	4	5	6	7	8		9		
心理分	∂ 析	心理分析	心理分析	話し合い	バスタ	ーズルーム	相談	工品	全体	本のふ		
ゲーム	ЧI	ゲームⅡ	ゲームⅢ	品し合い	告	製作	作时读有	古野	りた	いえり		
第4	第4時・「自分たちに解決できそうな1・2年生の「おなやみ」を予想しよう」・「バスターズルームの設計をしよう」											
目	標			の立場になって ズルームを設言	-							
準	備	筆記用	具、ワーク:	シート、バスタ	マーズ日言	志(ふりかえ	り用紙)					
課程		学	習活	動		指導・援助」	この留意点		準(庯		
導 入 10 分	き	、前回の学	_げるバスタ 習を想起す _ついて説明		『 で、 る ・子 み	童の書いた愿 前回の学習 想される具体 レを教師から イメージをも	かえ なや	前回のバスタ ーズ日誌				
展開 25 分	1	予想される し合う		×」について言 設計図を作成す	く ? 湾 と 計 た ・ ト ・ サ	●想されるご 主)の「おな 等字をいっぱいま うが早くできる はど・・・ 輪車を上手の乗 かんだけど・・・ うり紙でつるを折 かんだけど・・・	やみ」例≫ 5ぼえたいんだ ようになりたい れるようになり	けんた	ワークシ	— ŀ		
 終 未 ・各自本時のふりかえりをする ・班員のバスターズ日誌を見回し、コメ ントを書く 						 ・子ども自身のことばで思ったことを自由に書かせる ・「みんなからのコーナー」には、〇〇さんの努力したことという視点を与え書かせる ・「初になからのコーナー」には、〇〇さんの努力したこととの 						
評	価			の立場になって ズルームを設計	-							

	対人	関係を学ぶ	段階		>	対人関係が形	式される段	階				
1		2	3	4	5	6	7	8	9			
心理分	分析	心理分析	心理分析	話し合い	バスタ	バスターズルーム 相談活動			全体のふ			
ゲーム	ゲーム Ι ゲーム ΙΙ ゲーム ΙΙΙ				# え	製作			りかえり			
第5 時		「協力し	てバスター	ズルームの	製作にとり	かかろう」						
目	標					り組もうとす 上しようとす						
準	備	升目模造		・白・ピン	ク)、ガムラ	テープ、ダンプ			町用紙(各種)、 はさみ、のり、			
課程		学	習活	動		指導・援助」	しの留意点		準 備			
導 入 10 分	学	師の読み」 習を想起す 業分担をす		と聞き、前回	回の で、 る ・準	童の書いた原 、前回の学習 備した材料や 活動場所につ)かえ)	前回のバスタ ーズ日誌				
展開 70 分	て 図 取 ・終	各班のアイ をもとに/ りかかる 1、2、 4、5、	$E \ge 4 、 5 、イディアが生ベスターズア3班 \rightarrow 56班 \rightarrow 5丘づいたら、$	Eかされた話 レームの製作 集会室 生活科ルーム	いれ 日 と り に し ・ 明 に せ 設 ・ の お ・ 明 に し ・ 明 に し ・ 明 に し ・ 明 に ・ む 。 ・ 明 に ・ む む 。 ・ 明 に ・ む む む む む む む む む む む む む	 ・意見の食い違いが生じた場合、ダン 1 (2年生)が来やすいようにゴミ という観点に立ち返らせる ・明るい雰囲気の部屋にするため 模造 に窓を多く取り入れる工夫をさガム せる ・設計図どおりでなくても1(2 ッタ 年生)のためであれば変更も可はさ とする ・途中の班は、放課後等の時間をセロ 利用してもよいことにする 						
 終 ・教室に戻り、各自本時のふりかえ 末 る 10 ・班員のバスターズ日誌を見回し、 分 ントを書く)す と ・「よ は、	 ・子ども自身のことばで思ったことを自由に書かせる ・「みんなからのコーナー」には、〇〇さんの努力したことという視点を与え書かせる 						
評	価					り組もうとし; ヒしようとし;						

	対人	関係を学ぶ	段階			対	人関係が形	成される段	階		
1		2	3	4	5		6	7		8	9
心理分	う 析	心理分析	心理分析		バ	スターズルーム 製作 相談活動			レッチチレ		全体のふ
ゲーム	4 I	ゲームⅡ	ゲームⅢ	話し合い					心古虭	り かえり	

第7 時		「1年生	(2年生)	の「おなやお	み」を	バスゟ	マー(解決)	しよう。」			
目	標	 1年生 	(2年生) 0	の気持ちを考	きえ、そ	との場	に応じた言	動をとろう	とす	3.	
		バスタ	ーズパス、パ	バスターズル	·	ポイ	ントシール	、筆記用具	、バ	ンダナ	(バスター
準	備	ズの衣装)、バスター	・ズ日誌(ふ	りかえ	り用剤	紙)、「おな・	やみ」解決	に必要	要な物資	資(紙、色
		鉛筆、折	り紙等)								
課程		上	学習 活	動		1	省導・援助_	上の留意点		道	進 備
	• 教	師の読み」	こげる感想を	:聞き、前回]の学	・バ	スターズバ	『スを直接》	度す		
導	羽石	を想起する)			Ĺ	とで、これ	までの活動	動に		
- → 入	・バ	スターズノ	ペスを各隊長	長(班長)か	ら受	自	バマタ	ターズパス			
10	け	取る		年	生)との相	バンダナ					
分	(各	隊長の首に	こパスをかけ	欲をもたせる)		
)]	パ	スも渡す。))								
	• 今	日の活動の)確認をする								
						• 6	年生1人に	対して複数	汝の		
	・バ	スターズル	レームを1年	三生(2年生	E) 前	Γ	おなやみ」	が集中した	こ場		
展	廊	下に移動す	-3			合は隊長を中心に分担させ				バスら	ノ ーズルー
開	• 各	隊(班)の)隊長(班長	そ)が1年生	E (2	る	ようにする			Ц	
25	年	生)に呼び	がかける			• 危	険と思われ	る行為は制	削す	「おな	ミやみ」解
分	• 各	自、1年生	と(2年生)	の相談活動	にあ	る	が、子ども	決に必	要な物資		
	た	り解決をめ)ざす		り	を大事にし	、活動を見	見守			
						る					
1	•[‡	3なやみ」(の種類またに	は、人数に応	ぶじて	• 子	ども自身の	ことばで見	思つ		
終	パ	スの裏にホ	パイントシー		たことを自由に書かせる						
末	末 ・教室に戻り、各自本時のふりかえりをす10 る						みんなからの	フコーナー」	に	バスタ	ーズ日誌
10							は、〇〇さんの努力したこ ポイント				
分						と	という視点	を与え、	書か		
	Þ	を書く			せる						
評	価	 1年生 	(2年生) 0	の気持ちを考	きえ、そ	との場	に応じた言	動をとろう	とし	たか。	

	対人	関係を学ぶ	段階		大	対人関係が形成される段階						
1		2	3	4	5	6	7	8	9			
	理分析 心理分析 心理分析 ニーム I ゲーム II ゲーム III					ーズルーム 作	活動	全体のふ りかえり				
第9	時	「これま	での「おなゝ	やみバスター	-ズ」活動を	思い出して	がんばったこ	ことをふり	かえろう」			
目	標		係に大切な ^ヵ 活動で努力し				に生かそうと	とする				
準	備	バスタ・	ーズ日誌(ふりかえり月]紙)、1年	生(2年生)	からのお礼	の手紙、筆	筆記用具			
課程		学	習活	動		指導・援助」	上の留意点		準 備			
導 入 10 分	・教師の読み上ける感想を聞き、前回の 入 学習を想起する .0 ・今日の活動を知る					置の書いた₪ 前回の学習 なやみバス 〕ふりかえり ⁻る	かえ 前[動全 ー ^ン	回のバスタ ズ日誌				
展開 30 分	 こ読教ら班1読こ 	れまで書い み返す 師が読み」 のお礼の手 毎に机を合 年生(2年 み終わった れまでの自	、りかえりを 、てきたバス こける1年4 品を聞く 合わせ、教師 たしの手紙 ら、他の班 日分の活動の ことを自由	 スターズ日詰 モ(2年生) 市が取り分け を読み回す に回す つ全体をふり 	まを か すこ い日 ・1年 チ か ・1年 うか うか か か ・1年 うか うか か 、 の か ・1年 うか うか うか うか うか うか うか うか うか うか	とで、これ はさせる 三生(2年生 氏を読み聞か び役に立った いまで活動し いえり、人と	ズ日誌を読 までの活動)かること まかかること またわる に と かポイントを と る	を思 礼の くさ さ を た く た	スターズ日 Lの手紙			
終 末 5 分		員のバスタ トを書く	ターズ日誌を	と見回し、コ	・「み コメ 体の	んなからの)活動をふり ,ががんばっ	コーナー」 かえって、 たことなど	00 バン	スターズ日			
評	価					の日常生活 うとしたか	に生かそうと	としたか				